



2014～2015年度のRIテーマ
「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary)
RI会長／ゲイリーC.K.ホエン

2014～2015年度 第2740地区スローガン
『地域に輝くロータリー』
ガバナー 宮崎清彰



2014～2015年度
諫早西ロータリークラブ標語



『心の火を燃やそう』

第1435例会 2015年5月20日例会記録 NO.40 天候 晴れ

【本日】会員数 39名 出席 31名 欠席 6名 休会 1名 出席率 83.78% ビジター 1名
【前々回】会員数 39名 出席 32名 欠席 7名 MC 1名 出席率 97.29%

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長／辻本善樹 幹事／木村暢義 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
 例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
 事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
 会報委員／山本健志・中村正美・宇土久・千住良治・原田典範
 HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

会長の時間

テーマ「老いを自由に生きる」

日本テラワダ仏教教会の普及に従事しているアルボムッレ・スマナサーラという方の「老いを自由に生きる」という興味深い内容の本を紹介します。

インドでお釈迦様によって開かれた仏教は、中国や朝鮮半島を経由して数百年後に日本に伝わったのは大乘仏教でした。一方、スリランカやタイ、ミャンマーなどに伝わったのはテラワダ仏教です。「テラワダ」とは、お釈迦様の時代に使われていたパーリ語で、「長老の教え」という意味になります。お釈迦様が説いたのは「どう生きればいいのか」という、人間ならば誰もが抱く疑問に対する答えでした。つまり、仏教の教えとは、私たちがよりよく生きるための智慧なのです。お釈迦様の教えが正しいと思うなら続けていいし、間違っていると思うなら離れていくのもまた自由です。この本では、お釈迦様の本来の教えに触れることで、老いに怯え、死に怯え、大切な人を失うことに怯える心から解放され、より価値のある日々を送る方法を教えています。

私たちは、「おぎゃー」と生まれたその瞬間から、ずっと変化を続けています。変化を続けるということは、私たちの臓器一つひとつは、一時として同じ状態にはないということです。年をとれば、身体もそれに応じて変化していきます。それは当たり前のことであり、不幸なことではないのです。「20歳の頃は、どこも悪い所はなかったのに、50歳を超えてから、老眼も進んで、耳も遠くなってきた。ああ嫌だ」もし、あなたがこう考えるなら、それこそとても不幸なことです。なぜなら、絶対に不可能なこと、科学的法則に逆行したことを望んでいるからです。

最近は多くの人たちが、あまりにも肉体のことばかりに夢中になっているように思えます。老いたくない、病気になるたくない、死にたくないという思いにとらわれて、それを実現できるようにすることが、自分の行動基準になってしまっています。身体に悪い食べ物をとらないように神経質になってかえってイライラしたりします。しかし、いくら健康であろうと努力しても、限界はあり、老化する身体を止められないのです。

もっと、心に目を向けてください。身体より、心を健やかにすることを考えてみるのです。私たち人間のすべては、心が支配しています。手を上げたり、歩いていた

りする時、「手をあげよう」「足を動かそう」と頭で思い、命令するから身体が動くのであり、食べ物を前にして「よし食べよう」と思うから、食べるという行動が起こせるのです。しかし、意識を失った人を立たせるのは至難の業です。そもそも意識がないときに、自分の身体を思い通りに動かすことなどできません。意識があるということが、すべての前提にあります。身体より心に目を向けてみれば、老いることはすばらしいことだと気づくのです。仏教では「幸せになるには身体の健康を追い求めるのではなく、まず心の健康を追及しなさい」と教えています。自分の身体のめんどろばかりみてないで、もっと心のめんどろをみてあげましょう。

幹事報告

【例会変更】

・諫早ロータリークラブ

日時：平成27年5月22日（金）

12:30～ → 18:30～

場所：水月楼

※夜の例会のため

・諫早北ロータリークラブ

日時：平成27年5月21日（木）

12:30～ → 18:30～

場所：ホテルセンリュウ

※外部卓話者の都合により

・諫早南ロータリークラブ

日時：平成27年5月25日（月）

12:30 → 19:00～

場所：未定

※ほたる例会のため

【お知らせ】

・ガバナー事務所より

「5月ロータリーレート」1ドル＝118円

・ガバナーエレクト事務所より

①「2015-16年度地区委員推薦」の御礼

地区会員増強委員会 久保泰正君

地区補助金委員会 塚原浩三君

②「地区研修・協議会 DVD」(クラブ奉仕部会より) 送付
ようこそロータリーへ・・・1枚

・諫早多良見ロータリークラブより

「第8グループ 新旧会長・幹事会の時間変更」のお知らせ

日時：平成27年5月20日(水)

19:00～ 現会長・幹事打合せ

19:30～ 新旧会長・幹事会及び引き継ぎ

場所：グランドパレス諫早

会費：6,000円

●来訪者

・諫早 RC 八江 正光 君

●5月誕生日会員

・久保 泰正 君

・平武 君(お休み)



●5月結婚記念日会員

・平野 義信 君

・御厨 善光 君

・永井 栄次 君



委員会報告・その他

・会報・広報・雑誌委員会(山本委員長)

来週の例会は部外卓話となっております。

テーマ「スマートフォンの使い方」です。ご出席いただきますようお願い致します。

・30周年記念誌委員会(清水副委員長)

本日、30周年記念誌をお配りしております。ご覧ください。



辻本 善樹君：先週の三菱造船所と軍艦島クルーズは参加のみなさんお疲れさまでした。永井、野中さん本当にお疲れさまでした。

久保 泰正君：本日誕生日です。お祝いありがとうございました。クラブ内流通券はほとんどサーティーワン 31 アイスクリームに使っています。ところで、山崎さん^{サーティーワン}31の名前のゆらいは、毎日ちがった種類のアイスクリームを食べることができるように32種類あるんだそうですね。なぜなら31日目にえらぶ楽しみがあるように31なのに32種類あるとの事でした。

佐藤 幸雄君：先週の職場訪問ではお世話になりました。大変お疲れさまでした。

立野 守君：天気晴朗なれど波高し。^{セイロウ}先日の職場見学お世話になりました。軍艦島は波が高く上陸できず残念でしたが永井さん野中さんお世話でした。

塚原 浩三君：先日、長田バイパスを車で走行していたら、左側をすごいスピードで走り抜けて行く車がありました。よく見たら、車に「花の…」と書いてありました。皆さん安全運転でいきましょう。

永井 栄次君：先日の職場訪問たくさんの参加ご苦勞様でした。とても楽しかったです。それと本日結婚記念ありがとうございます。33回目です。これからも死ぬまで夫婦仲良く精進します。

平野 義信君：祝って頂きありがとうございます。

松井 純治君：職場訪問お疲れ様でした。永井様野中様お世話様でした。素晴らしい職場訪問でした。

御厨 善光君：結婚祝ありがとうございます。ホワイトボードを見て、「あ、そうか」とただそれだけ思いました。

吉次 良治君：とても素晴らしい職場訪問楽しい一日でした。永井委員長、野中さん有り難うございました。

荒木 公義君：職場訪問での軍艦島へは行けなくて残念でしたが、女房共々台湾へ3泊4日で

行って来ました。親日家を肌感じて良い旅行ができました。面積は九州ほどの大きさ、人口は2,332万人、九州1,323万人(1000万差)、月収13万円前後、東北震災には100億円の義援金をされたとの事でした。(台湾の添乗員さんのお話し)

木村 暢義君：職場訪問おつかれ様でした。本当に良いタイミング(世界遺産)で良い勉強になりました。永井委員長有りがとうございます。

本日の合計(5/20)	累計額
¥38,000	¥1,406,540

クラブフォーラム

・30周年記念実行委員会報告

救護姉妹クラブ委員会(山崎委員長)

構成員 委員長：山崎祥弘

委員：宮本峻光・吉田知之・川野弘茂

救護は何事もなく無事にすみました。天草のほうはホテルから会場までマイクロバスで迎えに往き途中モニュメント時計を見て頂きました。式典が終り二次会会場、ホテルまでマイクロバスで送り、たいへん喜ばれていました。私はゴルフができないので翌朝ホテルまでお見送りに行きました。二次会会場とホテルが近かったのはよかったです。

記念事業委員会(永井委員長)

構成員 委員長：永井栄次

委員：森 由有

早田和彦

江嶋利満



■平成24年12月 事業内容の検討会議の開催

事業内容及び候補地について、①新体育館及び新資料館へのモニュメント時計の設置。②RC桜つづみ公園へのベンチの設置。③諫早観光案内版の設置。④諫早公園施設内に紅葉街道整備による紅葉の植樹。以上この4件の候補より検討を行い、結果、第一希望として、平成26年10月開催予定である。長崎国体開催予定と内村記念アリーナ、新体育館新設に伴い体育館施設

にモニュメント時計の設置の仮決定として検討に入る。以降 行政を含め、時計メーカーとの値段交渉とデザインの作成など検討し、昨年の国体開催前の9月に一時引き渡し式を行い、当日式典前にて除幕式を行いました。

■記念モニュメント時計設置 総費用 2,674,000

内訳 シチズンTIC 2,160,000

基礎工事 花壇 他 514,000

■今後の管理及びメンテについての市役所との規約について。

①故障した場合のメンテナンス

②植栽植替えの管理

③時計台の移設の場合、クラブへの報告を行う。

総務委員会(日高委員長)

総務委員会は私と平委員、池松委員、草野委員の4名で活動しました。先ず、来賓及び招待者の皆様への案内状作成から始まりまし



た。ここでは平委員が主導権を発揮され20周年の時のデータを参考にスムーズに進んで行きました。良く考えると、20周年の時の会長は平会員でした。沢山のデータを平会員が残されていたので、年月日とお名前の変更くらいで楽な作業でした。大変だったのは各委員会も同じですが、予算枠の設定でした。総務委員会も大きな予算を使いますので、しっかりとした予算設定をしなければいけません。その中で創立30周年を記念して、ロータリー旗をリニューアルしようと言う事になり、現在こちらにある新しいロータリー旗が出来上がりました。このロータリー旗は木村幹事が苦心されて予算額もかなり助けて頂きました。感謝致します。なかなかデザインやカラー配色等が決まらず、難産の結果、この様な素晴らしいロータリー旗の誕生となりました。全員が一丸となって総務委員会として活動しましたが、お客様にも喜んで頂けたのではないかと思います。会員の皆様の御協力に感謝致します。ありがとうございました。

ロータリーの昼べ(早田委員長)

